

第5章 環境教育

第1節 環境教育および啓発事業の推進	112
1. 環境学習センターの取り組み	112
2. 環境保全課の取り組み	118

第1節 環境教育および啓発事業の推進

1. 環境学習センターの取り組み

四日市市環境学習センターは、平成8年8月1日、子どもから大人までを対象に、日常生活と環境の関わりについての関心と理解を深め、環境に配慮した行動がとれる市民の育成を目的に開館した。市民が自主的に、楽しく環境の学習ができる拠点施設となることを目指して、平成24年度は次のような事業を行った。

なお、平成21年度より指定管理者制度を導入している。

(1) 普及啓発事業

ア 自然観察会

身近な自然に対する関心を深め、自然に親しむことを目的に、市民を対象にして年10回実施した。運営は、四日市自然保護推進委員会に委託した。

平成24年度から、新規にベビーカーコースを年に2回実施し、子育て世代にも参加していただきやすくした。参加人数245名と過去最多記録となった。

参加者は、651名でした。

4/15(日)	春の伊坂ダム周辺	64
5/13(日)	新緑の里山	50
6/3(日)	干潟のいきものたち	70
7/29(日)	セミの羽化ウォッチング	245
8/12(日)	川の生きもの&石ころ調査	70
9/9(土)	国の天然記念物～御池沼沢	中止
10/14(日)	いろいろドングリ	70
11/11(日)	秋の里山	13
1/20(日)	水鳥ウォッチングと植物の冬越し	29
2/17(日)	早春の里山観察	40

イ 四日市の身近な自然調べ

小学生が身近な生き物に目を向けることにより、自然とのふれ合いを楽しむとともに、自然への関心を深めてもらうため、年10回実施した。半数の回で応募者が定員を上回り抽選となった。

参加者は446名でした。

自然ふれあいコース

4/21(土)	里山サバイバル～タケノコや山菜を探そう	45
5/19(土)	カニ・カイバラダイス(共催 四日市港管理組合)	75
6/23(土)	虫のフシギ	54
7/28(土)	川の生きもの調査隊～絶滅危惧種をさがせ～	44
8/4(土)	葉っぱ大研究	47
8/25(土)	食虫植物のナゾをさぐれ	27

いきものミステリーコース

10/20(土)	外来種ってなあに?	26
12/1(土)	鳥のヒミツをさぐれ!	40
1/19(土)	里山ミステリー	39
2/23(土)	ホネから学ぶいきものミステリー	49

ウ ecoコロブス号

バスで四日市周辺に出かけ、市内の環境や身近な自然に対する関心を深め、環境保全意識が高まることを目的に、市民を対象に4回実施した。

参加者は170名でした。

7/7(土)	市内の環境保全の取り組み 【見学先】中部電力(株)川越火力発電所、三重古紙センター、環境思考生桑ステーション、四日市茶業振興センター	41
8/2(木)	四日市公害と企業の環境対策 【見学先】環境学習センター、昭和四日市石油(株)塩浜小学校、磯津 第三コンビナート、ポートタワー	47
10/13(土)	食と環境のバスツアー 【見学先】野呂しいたけ園、赤須賀漁協、はまぐりプラザ、四日市ふるさとファーム	36
3/9(土)	エコライフバスツアー(共催 東邦ガス) 【見学先】東山動物園、メガソーラーたけとよ	46

エ こどもエコゼミ

夏休みにおける小中学生向けの環境学習支援として実施した。地元商店街との共催事業であるソーラーカー講座も引き続き開催した。

参加者は262名でした。

7/26(木)	ソーラーカーをつくろう	56
8/4(土)	サイエンス広場	44
8/8(水)	天気の本シギ	45
8/17(金)	植物スケッチ	31
8/18(土)	ソーラークッカーを作ろう	86

オ チャレンジ!エコ講座

工作体験だけでなく、日常生活で実践できる講座を取り入れました。年3回実施した。参加者は133名でした。

6/2(土)	生ごみの堆肥化に挑戦しよう	61
12/26(水)	お正月飾り	30
3/16(土)	環境にやさしい家庭菜園講座	42

カ 環境セミナー

市民を対象に年3回実施した。

参加者は221名でした。

4/14(土)	水生生物指導員交流会	11
	やってみよう!みどりのカーテン (共催 四日市環境フォーラム)	
5/11(金)	ララスクエア4階	70
5/12(土)	イオンモール四日市北店	140
12/8(土)	環境の仕事のハナシ	15

キ エコまつり

企業、団体および行政などが協働・連携し、ワークショップを中心に、市民が身近にあるものから環境について楽しみながら体感できる学習の機会として年1回実施した。

6/9(土)	エコまつり	525
--------	-------	-----

(2) 人材育成事業

ア 地域環境リーダー養成講座

平成24年度から、より親しみやすいように「ステップアップエコカレッジ」とタイトルを変更し、修了単位の見直しを行った。また、平成23年度に引き続き講座を公開講座とし一般の方でも関心のある講座を受講できるようにした。市内の団体の協力を得ながら、体験学習を重視した講座を行いました。運営は四日市大学エネルギー環境教育研究会へ委託した。

	修了生
基礎編	5
応用編	17
スキルアップ編	7

6/16(土)	環境活動を始めための講座	28
6/30(土)	川から学ぶ四日市の環境	47
7/14(土)	家計にプラス 上手な電気の使い方	34
9/8(土)	地震・自然災害～東日本大震災から学ぶ～	27
9/22(土)	環境問題のキホン ゴミ問題	36
10/6(土)	バス視察研修～四日市の自然～	37
10/20(土)	環境保全の先輩から学び今後の活動に活かす	23

教員編

8/9(木)	理科教材で学ぶ環境学習	22
8/23(木)	バス視察研修 味の素(株)、ドンダリの観察と標本作製	31

実践編

11/17(土)	バス視察研修～河川のしくみと生態系～	32
12/1(土)	大気汚染と対策	15
12/15(土)	里山保全と安全管理	20

イ 四日市公害解説ボランティア養成講座

「公害解説ボランティア養成講座」を開催し、人材養成を図った。

10/27(土)	四日市公害解説ボランティア養成講座1	9
11/10(土)	四日市公害解説ボランティア養成講座2	12
11/15(木)	四日市公害解説ボランティア養成講座3	8
11/16(金)		4

ウ 四日市公害教職員研修

教育委員会と連携し、教職員の公害学習研修を開催した。今年度から、新規採用教員研修講座にも取り入れていただいた。

7/24(火)	四日市公害 教員編	38
8/24(金)	四日市公害 新規採用教職員研修	71
12/25(火)	四日市公害 教員編	17

(3) 環境学習支援事業

ア 出前講座 水生生物調査

水生生物を調べることによって河川の水質判定を行うとともに、自然環境保護活動の普及・啓発をはかるため、水生生物調査指導員の協力を得て、水生生物調査を実施した。

参加者は979名でした。

5/24	中部西小学校	80
6/1	富田小学校	134
6/12	川島小学校	157
6/26	常磐西小学校	63
7/10	下野小学校	77
7/29	川島地区	60
8/4	内部地区	61
9/11	桜小学校	81
9/13	三重小学校	102
9/26	中央小学校	48
10/11	八郷小学校	116

イ 出前講座 エコ工作

各地区センターなどからの要請を受けて、夏休みの工作を中心に、竹工作などの指導を行った。参加者は632名でした。

4/5	イオンチアーズクラブ四日市尾平 貝がらフォトフレーム	42
5/26	楠北幼稚園 間伐材うちわ	70
6/7	UR笹川団地おしゃべりサロン 布ぞうり作り	20
6/28	海蔵地区社会福祉協議会 間伐材うちわ	60
7/24	桜地区市民センター ミニログハウス	26
7/25	やさにしりボン シェルボード	25
7/25	虹の会 貝風鈴	45
7/31	河原田地区市民センター 貝風鈴	40
8/1	小山田地区市民センター 竹風鈴	21
8/3	四郷地区市民センター ミニログハウス	55
8/21	常磐地区人権文化育成協議会 竹ハウス	24
8/22	内部地区市民センター 竹風鈴	33
8/22	桜学童保育所 貝がらフォトフレーム	24

8/28	羽津地区市民センター 貝風鈴	15
8/29	塩浜地区市民センター 貝風鈴	28
9/18	松寺いきいきサロン 布ぞうり作り	16
10/2		14
12/5	北勢少年サポートセンター リース作り(来館)	16
12/20	小山田地区市民センター 門松作り	23
12/21	三重地区市民センター しめ縄作り	30
3/22	小山田地区市民センター ペットボトル顕微鏡	21

ウ 四日市公害学習など環境学習支援事業

教育委員会編集の環境学習冊子「環境学習(四日市公害・生物多様性)事例・教材集(中学生版)」に資料提供など、発行に協力した。

小・中学校・大学や各地区からの依頼を受けて、環境に関する学習や公害学習を行った。参加者は846名でした。

四日市公害学習支援

4/11	(株)東芝四日市工場(来館)	10
5/17	JICE(来館)	32
5/30	KHエネケム(株)四日市工場(来館)	5
7/24	ICETT(来館)	21
8/7	三重県環境学習情報センター	25
8/16	三重大学国際保健医療研究会(来館)	5
8/30	楠小学校教員	37
9/19	立命館大学(来館)	17
9/27	楠小学校5年生(来館)	116
10/26	伊賀市阿山地区3小学校連合(来館)	58
11/1	いなべ市治田小学校5年生(来館)	33
11/9	楠小学校5年生	114
11/13	山手中学校(来館)	20
11/20	日永小学校5年生	100
11/28	西朝明中学校	123
11/30	松阪市立天白小学校5年生(来館)	78
1/23	八郷西小学校5年生	52

エ 出前講座 グリーンカーテン講座

平成23年度に引き続き、四日市市環境フォーラムとの共催事業として、市民に節電とCO₂削減による温暖化防止意識の啓発を目的として、各地区市民センターの協力を得て、温暖化防止講座とゴーヤ苗の配布を実施した。

参加者は488名でした。

5/10	海蔵地区市民センター	31
5/12	河原田地区市民センター	23
5/13	塩浜地区市民センター	27
5/14	桜地区市民センター	35
5/15	富洲原地区市民センター	50
5/15	八郷地区市民センター	48
5/16	羽津地区市民センター	42

5/17	下野地区市民センター	26
5/20	三重地区市民センター	36
5/20	赤堀人權のまちづくり推進委員会 環境美化「すぎな」	13
5/22	四郷地区市民センター	59
5/23	内部地区市民センター	33
5/24	日永地区市民センター	30
5/27	国際共生サロン	35

オ その他環境学習支援

生ゴミの減量の啓発として、市民団体と協働して「ダンボールコンポスト講座」を実施した。参加者は697名でした。

5/4	イオンモール四日市北店 グリーンカーテン講座	100
5/26	下野地区市民センター ダンボールコンポスト講座	25
6/2	常磐地区市民センター ホタルの観察会	30
6/21	桜地区市民センター ダンボールコンポスト講座	15
6/22	常磐西小学校4年生 水質講座	58
6/23	下野地区市民センター ダンボールコンポストA F	13
7/19	桜地区市民センター ダンボールコンポストA F	8
7/30	教育委員会環境学習バス 水質講座(来館)	69
8/9	富田地区市民センター チリメンモンスターを探せ	18
8/10	八郷地区市民センター 葉っぱ大研究	29
9/15	八郷地区市民センター ダンボールコンポスト講座	18
9/25	富洲原地区市民センター ダンボールコンポスト講座	23
9/25	中央小学校4年生 水質講座	41
10/20	常磐西小学校 自然体験学習	60
10/23	富洲原地区市民センター ダンボールコンポスト講座A F	15
10/24	四日市知的障害者育成会 ゴミ学習(来館)	22
10/30	伊賀市友生小学校5年生 施設見学(来館)	126
11/16	川島地区市民センター ダンボールコンポスト講座	16
12/14	川島地区市民センター ダンボールコンポストA F	11

(4) 交流・活動支援事業

ア こどもエコクラブ支援事業

市内の9クラブの13,069人、サポーター67人が登録した。

(5) 情報提供事業

ア 環境情報誌の発行

年1回、環境情報誌「エコピース」を2,500部発行した。

月1回、イベント案内を中心とした「エコっばニュース」を発行し、来館者などに配布し、各地区市民センターなど30か所に配架した。

「広報よっかいち」での参加者募集掲載、CTYの「ニュースエリア便」「ちゃんねるよっかいち」等の出演、「エフエムよっかいち」での告知、記者発表を行い、新聞社等のマスコミへのアプローチを行った。

2. 環境保全課の取り組み

(1) 環境情報の提供

ア 「四日市のかんきょう」の作成

四日市の公害の歴史や現状について正しく知り、考えるための手引書として、平成13年度までA4版16ページの小冊子を作成していたが、現在は「かんきょう四日市」のホームページに掲載している。

(2) 地球温暖化対策の推進

ア 四日市市環境フォーラムの取り組み

市民、事業者、行政が参加する「四日市市環境フォーラム」を設立し、環境に対する総合的な取組をおこなった。8月に四日市市勤労者・市民交流センターにおいて、シンポジウムと展示・交流会を実施した。

日時：平成24年8月26日(日)

会場：四日市市文化会館、出展者数59団体、参加者737人

パネルディスカッション：テーマ「未来の四日市のために～培った経験を伝える～」

イ 姉妹都市・友好都市による高校生環境サミット

夏休み期間中(7/23~7/31)に市内高校生と姉妹都市であるロングビーチ市の高校生、友好都市である天津市の高校生を対象に、環境問題のグローバルな考え方や取り組みについての理解や交流を深めてもらうことを目的に、国際環境技術移転センター等において、環境学習を実施した。

ウ こどもよっかいちCO₂ダイエット作戦

市内の事業所や三重県と協力して、小学生向けの地球温暖化関連教材「こどもよっかいちCO₂ダイエット作戦」を導入し、市内の小学校7校で実施した。

エ エコドライブ講習会

JAF三重支部の協力により、市民を対象としたエコドライブ講習会を年1回実施した。

オ 霞ヶ浦地区環境行動推進協議会

商工会議所、霞ヶ浦地区企業や四日市港管理組合との協働により、公共交通機関、自転車、徒歩など、環境負荷の低い方法での通勤を毎月実施した。また、ライトダウンキャンペーンにも協力した。

